

Ethnography Lab：デジタル・エスノグラフィ入門セミナー

大阪大学 Ethnography Lab では、9 月 9 日の 14 時より、デジタル・エスノグラフィについての入門セミナーをオンライン開催いたします。

新型コロナウイルスのパンデミックの中で、実際に移動して人と会う従来のフィールドワークの多くが中断に追い込まれました。

こうした中で、学生・大学院生の研究を支援すべく、Ethnography Lab ではオンライン上のデータに注目するデジタル・エスノグラフィの方法を検討してきました。



この回のセミナーでは、ラボで中心になってこの手法を検討していただいた菅原裕輝さん(大阪大学・特任研究員)からデジタル・エスノグラフィの概要を、その指導のもとで調査を開始された神崎隼人さん(大阪大学・博士課程)と宮本実侑さん(同・学部4年生)からご自分のプロジェクトについて紹介していただきます。

Zoom での開催になりますので、参加いただける方は申込先アドレスまで事前にお申し込みください。URL をお送りします。

関心おありの方はぜひご参加ください。

日時:9 月 9 日 14 時より 16 時

会場:オンライン、Zoom による開催

下記アドレスにお申し込みください。後ほど Zoom の詳細をお送りします。

申し込み・問い合わせ: ethnography@hus.osaka-u.ac.jp

プログラム(仮)

14:00 導入 森田敦郎

14:10 「デジタル・エスノグラフィの概要」 菅原裕輝

14:50 デジタル・エスノグラフィ・プロジェクトの実際(各 20 分)

神崎隼人「#HidroviaAmazónica: エコポリティクスの「場」としてのハッシュタグを考える」

宮本実侑「なぜルンバは可愛いのか: Twitter を用いた調査の事例」

15:30 ディスカッション

16:00 終了